

 昭和46年開校 平成25年CS指定	野火止小だより 学校地域教育目標 考え学ぶ子 仲よくする子 たくましい子 地域を愛する子 野火止小は保護者や地域と共にあるコミュニティ・スクールです	めざす学校像 -全ての児童が確実に伸びる学校- 4月号 令和5年4月10日 新座市立野火止小学校 児童数 575 名・学級数 21 学級 住所 新座市野火止 4-9-1 TEL 048-477-1211	4月の生活目標 元氣よくあいさつや返事をしよう 〇4つの言葉を大切に ・はい ・ありがとう ・おはよう ・ごめんなさい
--	---	--	---

卯月 全ての児童が確実に伸びる学校

校長 丹代 円

よろしくお願いします

新年度にあたり

暖かい春の日差しを一身に受け、色とりどりの花々が美しく咲き誇る季節になり、新しい年度が始まりました。

保護者の皆様、お子様のご入学・ご進級おめでとうございます。

この度の人事異動により、野火止小学校に着任いたしました 丹代 円（たんだい まどか）です。どうぞよろしくお願いいたします。

本年度は新入学児童 97 名を迎え、全学年 3 学級、たんぼぼ学級 3 学級の計 21 学級、児童数 575 名でスタートいたします。

春休み中の 4 月 6 日、新 6 年生が新年度の準備作業を行いました。教科書の配布や机の移動の際は、声を掛け合い率先して行動していました。また、新 1 年生の教室準備や、校舎内の掃除など、一生懸命に働いていました。常に明るい表情で自分から進んで行動する様子に、最高学年になった自覚と新 1 年生を迎えることへの喜びを感じました。今年も、6 年生がリーダーシップを発揮して、野火止小学校を引っ張ってくれるものと期待しています。



4/6 の準備登校の様子



年度当初に、校長として教職員に本年度の取組方針を以下のように伝えました。

ポストコロナの初年度となる本年度は、社会に開かれた教育課程、保護者や地域と連携した教育活動を、より一層進めていく年である。感染症対策の中、様々な工夫の結果生み出された、新しい学校生活のよさをふまえた教育活動・学校行事の在り方の検討を進め、子供たちや保護者、そして教職員の負担を減じるとともに、豊かな学びで「全ての児童が確実に伸びる」ことができるよう、新しい時代にふさわしい学校を目指す。

本校は、元祖コミュニティ・スクールとして様々な実践を積み重ねてきた学校です。コロナ禍においては、活動が制限されてきましたが、学習指導要領に基づきこれまで進めてきた「社会に開かれた教育課程」による豊かな教育活動のよさを失うことなく今後の教育活動を推進する必要があります。平成 31 年度当初にスタートした「のびゆく のびっ子 プロジェクト」を「令和 5 年度 ver.」と改定し、さらに学校・家庭・地域が一体となった教育に取り組んでまいります。

このプロジェクトが発動した平成 31 年 4 月の学校だよりには次のように書かれています。「このプロジェクトを推進するのは、児童本人・教職員・保護者・地域の皆様。そして、この便りを読んでいるあなたもです。学校や地域の垣根を越えて、社会総がかりでのびっ子を育もうというのが、このプロジェクトです。」本校が目指していた学校づくり

に向けて、新たな気持ちで取組を積み重ねてまいります。皆様のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

